



COWHED 本部に、完成した約 10m 一巻のティナラク織を持参した 2 年前の研修受講者の一人。

<先住民族の女性のためのマイクロクレジット事業>

チボリ民族女性を中心とする組合 COWHED を対象に、2 年前に実施したティナラク織・縫製研修及び平均 4,500 円の始業資金貸し付けは、一部の技能未熟者を除いてローン返済が終わり、原料を購入する元手もできて、継続的に製品を組合に持参する組合員も出てきました。しかし、受益者数はまだ限られているため、再度、今度は研修なしで、またティナラク織だけでなく、ビーズ、刺繍の技能を持つ組合員も対象の小口資金貸付事業を実施することにしました。

母親クラブができたピラーン民族の村アトゥモロックでも、38 名に対してビーズや豚飼育にこの小口資金貸付を計画しています。

<お 知 ら せ >

- \* ミンダナオ報告会：高岩仁氏（映像文化協会）の最近のミンダナオに焦点を当てたビデオ  
「第 2 の侵略－開発・投資・派兵－フィリピン」の鑑賞、高岩氏講演と HANDS 活動報告  
日時：3 月 15 日（土）14～17 時 場所：明治大学駿河台校舎リパティタワー6 階 1064 教室
- \* 例会案内：ミンダナオの新聞を読む会（現地の生きた情報に触れたい方、どうぞお気軽にご参加ください）  
日時：毎月第 4 土曜日 10 時～12 時。2、3 月ともに 22 日（土）。後半 1 時間は事務局作業をします。  
場所：青葉区役所別館・市ヶ尾プラザ 1 階グリーンスペース（東急田園都市線市ヶ尾駅 3 分）045-974-5525
- \* 横濱楽座 NPO トラスト基金/NPO 活動支援助成チャリティコンサート：YOSHIKI&マドンナ  
日時：3 月 29 日（土）場所：横浜国際総合競技場（会報第 1 版発行後、延期通知が届きました）  
当日又は事前の労力提供などにより、参加団体は、収益金から活動助成金を受けるという仕組みですが、これも詳細については事務局までお問い合わせ下さい（主催者から延期連絡ありました。ご了承下さい）
- \* 現地訪問：3 月末から 1 週間前後を予定。詳細については、事務局までお問い合わせください。

< 感 謝 >

- \* ご寄附ありがとうございました（02.10.21～03.1.20）  
社員及び定期定額ご寄付の賛助会員の皆様、日頃のご協力を深く感謝申し上げます。以下、随時ご寄付の賛助会員と一般市民のご寄付についてご報告させていただきます（物品のご寄付も含まれます）。  
古知屋律子様・澤野井道子様・小代宣子様・森岡律子様・鈴木喜康様・長崎すみ子様・熊木明日香様・熊野啓介様・深津彰宏様  
小田孝子様・峰岡英子様・藤田威様・松口美和様・恩田喬志様・かつべすみ子様・北野実様・石井加代子様・中田章二様  
藤倉寿美子様・鶴田昭彦様・鈴木光男様・村中しず子様・関川恵美子様・FRN 緑区青葉区地区連絡会様・山崎アヤ様
- \* クリスマス特別ご寄付ありがとうございました（すでに一部の方には、領収書に添えて 12 月に報告させていただきました）  
お寄せいただいた寄附金は、HANDS 関係が合計 209,800 円（39 名）、FOT 関係が合計 82,200 円（19 名）でした。  
それぞれ CMB 及びブラクール自治会運営の小学校児童のための教科書購入に充当させていただくとともに、HANDS 関係は一部を、ハイスクール・カレッジ学生のお年玉として、一人 100 ペン（240 円。T シャツ 1 枚分相当）クリスマスパーティーの席で手渡しました。皆様のご協力を深く感謝いたします。

<会員情報>

- \* 新入会員（02.10.21～03.1.20）（敬称略）S-128 影山（静岡）S-129 鶴田（静岡）S-130 野田（神奈川）S-131 高橋（神奈川）S-132 小山（東京）\*なおこの間の退会は 3 名です。これまでのご協力を深く感謝申し上げます。
- \* 会員総数（03.1.20 現在）：188 名 うち社員会員（R）50 名、賛助会員（S）138 名

<会員募集>

医療や自立事業支援会費： 月額 1,000 円（年 12,000 円）  
 教育全体支援会費（又は小学生奨学金）： 月額 300 円（年 3,600 円）  
 ハイスクール生徒の奨学金支援： 月額 1,500 円（年 18,000 円）  
 カレッジ学生の奨学金支援： 月額 3,000 円（年 36,000 円）  
 （ブラクール支援も、新規の場合は、上記 4 種の会費を目安にお願いします）  
 —社員として、運営にご参加いただける方は別途お申し出ください—  
 — 使用済み切手・カード(バスカード除く)、書き損じ葉書集めています —

<編集後記>

12 月に現地を初訪問された中田さんから、別添のような訪問記を寄せていただきました。安心して会員の皆様をお誘いできるように、ミンダナオが平和になればと願っています。会報も活動も、マンネリ化しないために、皆様のご意見、活動への参加をお待ちしています。（山崎）